

# 島の思想と未来

～日本の縮図を沖縄の「神の島」から考える～

# 久高オデッセイ第三部 風章 上映とトーク

久高島は沖縄本島東南に位置する人口 200 名足らずの小さな島です。昔から「神の島」と呼ばれ、11 年に 1 度神女（カミンチュ）となる儀礼「イザイホー」が行なわれてきました。しかし、1978 年以後後継者不足もあり、その後、イザイホーは行なわれていません。『久高オデッセイ』三部作は、その「神の島・久高島」の生活と自然を、2002 年から 2015 年までの長期にわたり丹念に追い続け、日本列島の各所に起こっている諸問題の縮図を浮き彫りにした作品です。その三部作の最終作で遺作となった『久高オデッセイ第三部 風章』（大重潤一郎監督・鎌田東二製作担当、2015 年）の上映と製作者・出演者のトークと民族音楽演奏を通して、日本の現状と未来を考えたいと思います。無料で予約不要の催しですので、直接会場にお越しください。多くの方々のご参加をお待ちしています。

## 日程

2016 年 **12 月 2 日 (金)** 13:00 ~ 17:30  
(入場無料・予約不要)

## 場所

慶應義塾大学 日吉校舎内  
来往舎 シンポジウムスペース

## 内容

13:00 開会挨拶

辺見葉子 (慶應義塾大学教授)

鎌田東二 (上智大学グリーンケア研究所特任教授・京都大学名誉教授)

13:15 ~ 15:45 映画「久高オデッセイ第三部 風章」上映

(大重潤一郎監督作品 / 95 分 / 2015 年 7 月完成)

～ 休憩 ～

16:00 ~ 17:10 トークセッション「久高オデッセイ」から生き方と未来を考える

鎌田東二 (映画製作者) + SUGEE (音楽家) + 辺見葉子 (ケルト神話学者)

17:10 ~ 17:30 音楽演奏

SUGEE + 鎌田東二 (石笛・横笛・法螺貝・ジャンベ・歌)



【交通アクセス】東急東横線、東急目黒線、横浜市営地下鉄グリーンライン、ともに「日吉駅」下車、徒歩 1 分。

主催：慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会 (HAPP)

問合せ： [hemmi@flet.keio.ac.jp](mailto:hemmi@flet.keio.ac.jp) (辺見葉子)